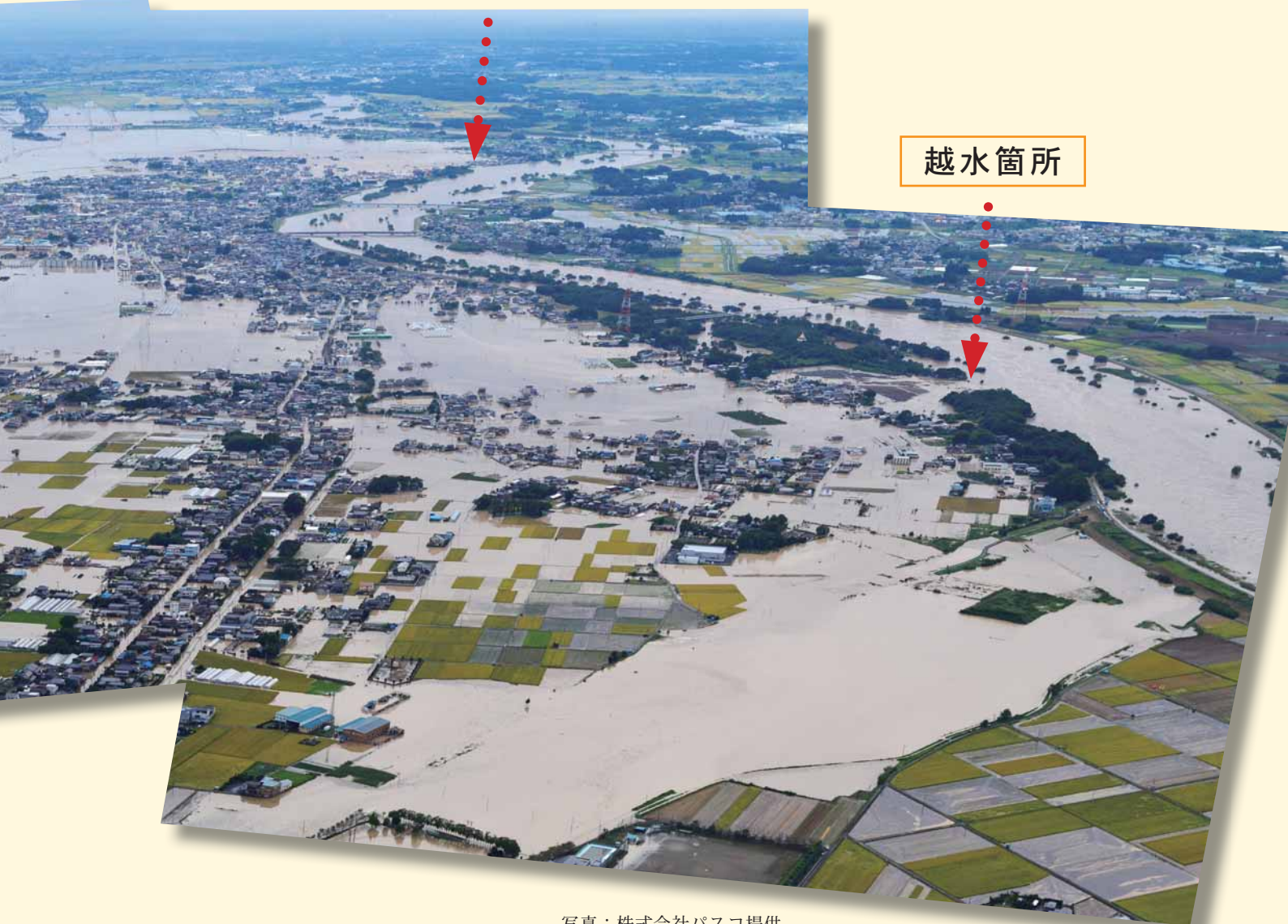


決壊箇所

越水箇所



写真：株式会社パスコ提供

平成27年
9月

関東・東北豪雨の足跡

- 9月10日
- 0 .. 10 ● 市災害対策本部を設置
 - 2 .. 20 ● 玉地区・本石下・新石下の一部に避難指示を発令
 - 6 .. 30 ● 若宮戸で鬼怒川が越水
 - 7 .. 45 ● 県内全域に大雨特別警報が発表
 - 8 .. 30 ● 自衛隊の派遣を要請（県災害対策本部）
 - 9 .. 25 ● 鬼怒川周辺の向石下・篠山の各一部に避難指示を発令
 - 9 .. 50 ● 国道354号線南側の水海道元町・水海道亀岡町・水海道栄町・水海道高野町・水海道天満町・水海道宝町・水海道川又町・水海道湧頭町・水海道諏訪町・水海道山田町に避難指示を発令
 - 10 .. 10 ● 向石下全域に避難指示を発令
 - 10 .. 30 ● 中三坂上・中三坂下に避難指示を発令
 - 11 .. 40 ● 大輪町・羽生町に避難指示を発令
 - 11 .. 55 ● 小谷沼周辺の坂手町・内守谷町・菅生町の各一部に避難指示を発令
 - 12 .. 50 ● 三坂町で鬼怒川堤防が決壊
 - 13 .. 08 ● 鬼怒川東地区の水海道本町・水海道橋本町・水海道森下町・三妻地区（中三坂を除く）・五箇地区・大生地区に避難指示を発令
 - 14時頃 ● 市役所石下庁舎が浸水
 - 15時頃 ● 市内の一部が停電
 - 18時頃 ● 鬼怒川東地区が断水

決壊・越水箇所付近の状況（9月10日午後4時38分若宮戸上空から）



自衛隊・警察・消防による救助活動が開始
避難所39箇所（市内26、市外13）に6223人が避難
災害救助法が適用
避難指示対象1万1230世帯3万1398人

9月11日 ●午前2時頃、市役所本庁舎が浸水

12日 ●安倍首相が当市を視察

●行方不明者15人と発表

●県・市のボランティアセンターが開設

13日 ●市内で男性2人の死亡を確認

●災害ごみ仮置き場に三妻小学校・鬼怒中学校・旧自動車学校跡地を開設（同日閉鎖）

14日 ●常総災害FMの放送を開始

●浸水被害の市内10小中学校を除き授業再開
●災害ごみ仮置き場にポリテクセンター、クリンポート・きぬ（下妻市）内2カ所を増設

●石下東部浄水場が仮復旧

●り災・被災証明の受け付けを開始

●鬼怒川西部地区の幼稚園・小学校・中学校が再開

●市立保育所が再開（鬼怒川東部地区保育所は、第一・第四・第五保育所での合同保育）

●生涯学習センター東側に仮設風呂を設置

15日 ●市議会定例会議が再開

●被災者生活再建支援法が適用

●被災地救援車両等の高速料金無料化が実施

●三坂町に臨時連絡所を設置

●行方不明者15人の無事を発表

●市内の停電が解消

●きぬ医師会病院が仮診療所を開設

●関東鉄道常総線「取手―守谷」間で運転再開

●石下小学校、豊田小学校が再開

●鬼怒川東部地区の幼稚園が再開（玉・御城幼稚園は豊田幼稚園で合同保育）

●災害ごみ仮置き場に宝堀球場（坂東市）を増設



岡田小学校に避難した市民（9月10日午前10時頃）



本石下付近（9月10日午前10時30分頃）



市役所（水海道諏訪町）に駐車していた多くの車が水没
（9月11日午前6時頃）



本石下付近
（9月10日午前10時30分頃）

平成27年
9～10月

関東・東北豪雨の足跡

- 17日 ● 各県の消防隊員が活動を終了し撤収
- 18日 ● 被災家屋の調査開始
- 市内の固定電話が全面復旧
- 五箇小学校・水海道中学校が再開
- 19日 ● シルバーウィーク期間中、市役所を開庁
- シルバーウィーク初日、ボランティア2000人以上が活動
- 自衛隊などによる行方不明者の大規模捜索終了
- 関東鉄道常総線「守谷―水海道」間で運転再開
- 災害ごみ仮置き場に圏央道常総IC用地を増設
- 市内道路の交通規制が全面解除
- 20日 ● 自衛隊が活動を終了し撤収
- 21日 ● 相野谷浄水場が仮復旧
- 23日 ● 市役所業務の一部を仮設庁舎に移転
- 24日 ● 水海道小学校・大生小学校（五箇小学校で再開）・三妻小学校・玉小学校・鬼怒中学校・石下中学校が再開
- 全児童クラブが再開（三妻児童クラブは、三妻小学校での再開）
- 25日 ● 堤防決壊箇所（三坂町）の応急復旧工事が完了
- 市内の避難指示および避難勧告が解除（午後2時30分）
- 災害ごみ仮置き場のポリテクセンター・宝堀球場（坂東市）を閉鎖
- 堤防越水箇所（若宮戸）の応急対策が終了
- 26日 ● 住宅相談会を開始（水海道一高）
- 被災家屋の調査終了（戸建て住宅のみ）
- 28日 ● 水海道第二・第六保育所が再開
- 名古屋市・横浜市がごみ収集運搬に職員と車両を支援



ヘリコプターやボートで住宅に孤立した人の救助が始まる。



活動を終了した自衛隊が撤収（9月20日）



- ブラジル人学校が再開
- 30日 ● 災害ごみ仮置き場のクリーンポート・きぬ（下妻市）内2カ所を閉鎖
- 10月1日 ● 天皇、皇后両陛下が当市をご訪問
- 市内の大型店（2店）が仮オープン
- 水海道子育て支援センターが菅生町平松集落センターで再開
- 4日 ● 災害ごみ仮置き場の圏央道常総IC用地を閉鎖
- 5日 ● 災害ごみ仮置き場に地域交流センター東側駐車場を増設
- 6日 ● 激甚災害に指定（農業用施設復旧事業）
- 自動車取得税全額免除申請の受付開始（県税事務所）
- 常総労働基準監督署とハローワーク常総が、ポリテクセンターに仮事務所を設置
- 7日 ● 国・県・市が連絡調整会議を設置
- 障害者支援施設が再開（心身障害者福祉センター、地域活動支援センターさほてん）
- 生涯学習センター東側の仮設風呂が閉鎖
- 10日 ● 関東鉄道常総線が全線開通
- 11日 ● 三坂町で復旧に向けた住民説明会を実施
- 歌手のさだまさし氏と泉谷しげる氏が、被災者を励ます無料コンサートを実施（水海道あすなろの里）
- 市外避難所を閉鎖
- 13日 ● 予約型乗合交通ふれあい号が再開
- 14日 ● 災害ごみ仮置き場を全て閉鎖
- 15日 ● 市議会随時会議が開催（災害復旧補正予算可決）
- 16日 ● 住宅2次調査開始（集合住宅など）
- 18日 ● 若宮戸で復旧工事説明会を開催
- 19日 ● 県道谷和原筑西線の復旧工事が本格的に始まる。（決壊現場付近）
- 26日 ● 市役所議会棟1階で業務を再開